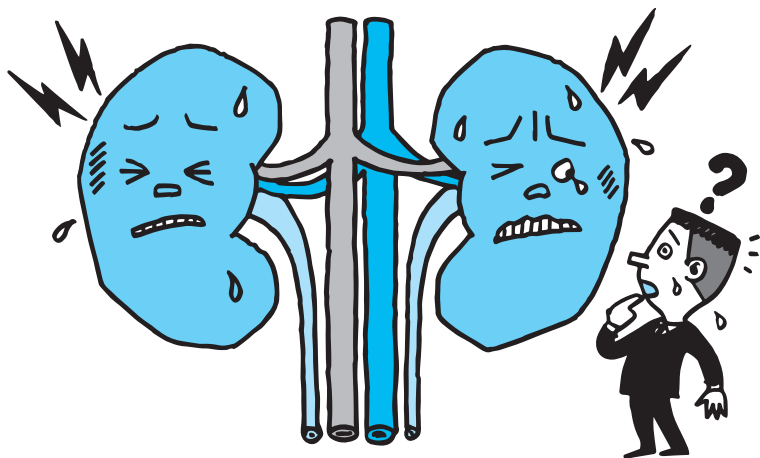


特集

定期的に歯医者に行こう

—虫歯菌と腎臓の意外な関係— P-1

- インフォメーション P-4
- 診療科・センター紹介 腎センター P-5
- 診療を支えるスペシャリスト JHAT(ジェイハット) P-6



病院理念 私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

定期的に歯医者 に行こう

— 虫歯菌と腎臓の意外な 関係 —



健康診断で「蛋白尿」や「血尿」を指摘され、IgA腎症と診断された方、あるいはその可能性を伝えられた方は少なくないのではないのでしょうか。

IgA腎症は蛋白尿や血尿があっても自覚症状がなく、健診ではじめてみつかることが多い病気です。放っておくと10年～20年の経過で慢性腎臓病が進行し透析が必要になることがあります。(特にeGFRが60mL/min未満の方は腎機能が低下してきていますので注意が必要です。)原因はまだ完全には解明されていませんが、私たち腎臓内科が近年注目しているのが、口の中の細菌、特に虫歯菌との関係です。

— 虫歯菌が腎臓に関係? —

虫歯の原因菌であるミュータンス菌の中には、コラーゲンに強く結合できる“悪玉”タイプが存在します。

私たちの研究では、IgA腎症患者さんは健康な方に比べ、この悪玉菌を口の中に保有している割合が高く、さらに保有者ほど「蛋白尿」が多い傾向があることが分かりました。

この悪玉菌は扁桃にも潜み、免疫を異常に刺激する可能性があります。動物実験でもこの菌を投与すると、IgA腎症に似た腎炎を発症することが確認されています。つまり、口の健康が腎臓病の発症や進行に影響している可能性があるのです。



— 12年以上の研究と 医科歯科連携 —

腎臓内科ではIgA腎症の診療と研究に特に力を入れており、歯科医師と連携し、12年以上にわたって研究を継続しています。その結果、虫歯の数や悪玉菌の存在が病気に関連している可能性を示すデータを蓄積してきました。

口の健康は 全身の健康につながる

糖尿病と歯周病が互いに悪化させ合うことが知られているように、口の健康が全身の健康と密接に関わっていることはIgA腎症に限りません。透析患者さんも虫歯が多いことが研究で分かってきており、定期的な歯科受診や丁寧な歯磨きといった口腔ケアは、将来の腎臓病予防や病気の進行抑制につながる可能性があります。



まとめ

- 悪玉虫歯菌がIgA腎症に関与する可能性があります
- 口腔ケアは腎臓病や他の病気の予防に有効である可能性があります
- eGFRが60未満、血尿・蛋白尿のある方は腎臓内科を受診してください
- 年1回の健診と定期的な歯科受診を習慣にしましょう

文責：腎臓内科 部長 三崎 太郎

インフォメーション 年末年始のご案内

診療体制について

12月28日(日)～2026年1月4日(日)は休診します。緊急の場合は救急外来での対応となります。救急外来受診の場合は、必ず事前に☎053-474-2222(代表)にお電話いただき、ご相談ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る選定療養費として7,700円(税込)を別途負担頂いています。

休日・祝日・時間外診療について

当地域では、祝日・休日の日中は休日当番医、夜間は浜松市夜間救急室が対応しています。診療時間等は新聞や市の広報等をご覧ください。

夜間救急室

浜松市中央区伝馬町311番地の2
浜松市医師会館1階
TEL 053-455-0099
参考：浜松市医師会
ホームページ



休日当番医

参考：浜松市ホームページ



イベント情報

参加無料・申込み不要

会場と
オンライン開催

生活習慣に関する病気の予防講座

テーマ：健康に長生きするための秘訣～腸内細菌が教えてくれること～

▶日時……12月20日(土) 10:00～11:20

オンライン見逃し配信：12月20日(土)～28日(日)

▶場所……大会議室(医局管理棟地下1階)

※詳しくは、病院ホームページをご覧ください。

▶問い合わせ…学術広報室 TEL 053-474-2753(平日8:30～17:00)



今月のことば

色：クリスマス

キラキラまばゆい街角のイブ、ろうそくの影が静かに揺れる湖畔のコテージ、今年のイブはどちら？でも、もっと大事なのは大切な人との時間

新任 医師紹介



脳神経外科
ホシ シュンイチロウ
星 俊一郎
高知大学
(2021年卒)

腎センター

多職種が協力して
患者さんと向き合っています



腎センターでは、慢性腎臓病（CKD）の進行予防から透析導入・維持透析まで幅広く対応しています。腎臓病は長くつきあう必要がある病気のため、一人ひとりに合わせた全身管理を重視しています。医師・看護師・臨床工学技士・薬剤師・管理栄養士など多職種が協力し、腎性貧血やカルシウム・リン管理を含む薬剤指導や栄養指導を行い、治療を継続しながら健やかな生活を送れるように支援しています。当センターは浜松地区で初めて透析を開始してから50年以上の歴史を持ち、現在は57台のベッドで同時透析が可能です。患者さんの生活の質を大切に、安全で質の高い医療の提供に努めています。

文責：腎センター長 三崎 太郎（写真前列左から4番目）



JHAT (ジェイハット)

災害時透析医療を支えるスペシャリスト

日本災害時透析医療協働支援チーム「JHAT（ジェイハット）」は、災害発生時に透析医療を継続可能にするために組織された医療チームです。当院の3名の臨床工学技士がJHATに在籍しています。



近年は地震以外に、集中豪雨による水害やこれらに起因する大規模停電、長期の断水など、透析医療を脅かすさまざまな災害が発生しています。しかし、たとえライフラインが途絶しても患者さんにとって血液透析を休むことはできません。我々JHAT隊員は、災害時に透析医療関連団体と連携して透析医療を支援します。被災地での活動が



主な役割ですが、院内でも災害時対応に関する研修を行うことで、当院が被災した場合でも十分な対応ができるように日頃から備えています。

文責：臨床工芸室 中島 俊一（写真中央）

聖隷浜松病院からのお知らせ

初診の方へ

紹介状をお持ちください

当院は紹介受診重点医療機関です。症状がある場合は、**まずかかりつけ医に受診・相談**をしてください。当院では診療の状況により、当日受診など受け入れできない場合があります。他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る**選定療養費として7,700円(税込)**を別途負担いただいています。紹介状及び予約が必要な診療科(紹介予約制)がありますので、事前にご確認ください。患者さんから予約する場合は、診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。

▶ **地域医療連絡室(JUNC)** ☎053-474-8801

(月～金曜 9:00～17:00、土曜 9:00～12:00/祝日を除く)

再診の方へ

予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがあります。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡ください。

- お手元に診察券・予約券等をご準備ください。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合があります。
- 変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかります。

▶ **外来受付センター** ☎053-474-0100 (月～金曜 9:00～16:45)

産科の受診をお考えの方へ

妊娠検査薬等で妊娠が確認できれば、**紹介状は不要**です。受診希望日の7日～10日位前までに、下記までご連絡ください。

▶ **産科外来(直通)** ☎053-474-3067

(月～金曜 14:00～16:45/祝日を除く)

面会の方へ

面会時間…月～金曜 14:00～20:00、土曜・日曜・祝日 10:00～20:00

- 院内感染予防の目的で、以下の症状がある方には、面会を遠慮いただいています。
発熱/咳・痰/原因不明の発疹/嘔吐・下痢

ご来院の方へ

駐車場の収容台数に限りがあり、大変混み合いますのでなるべく公共交通機関(電車・バス)をご利用ください。

医師との面談時間について(ご協力のお願い)

原則、平日(月～金曜)8:30～17:00です。

- 緊急の場合は、この限りではありません。
- 医師の都合(外来診療や手術の延長等)により面談が上記時間外になる場合もありますが、ご了承ください。
- やむを得ない事情がある場合は、ご相談ください。



Organization Accredited
by IOQ Commission International



日本医療機能評価機構



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

〒430-8558 浜松市中央区住吉2-12-12 ☎053-474-2222

発行責任者 院長 岡 俊明

ジョイント・コミッション・インターナショナル認証
日本医療機能評価機構認定
地域医療支援病院